



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月26日
上場取引所 東

上場会社名 いすゞ自動車株式会社
 コード番号 7202 URL <https://www.isuzu.co.jp/investor/index.html>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 片山 正則
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・渉外部長 (氏名) 前田 拓生 TEL 03-5471-1138
 定時株主総会開催予定日 2020年6月29日 配当支払開始予定日 2020年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	2,079,936	△3.2	140,582	△20.5	150,876	△20.2	81,232	△28.4
2019年3月期	2,149,168	3.8	176,781	6.0	189,001	8.9	113,444	7.4

(注) 包括利益 2020年3月期 67,526百万円 (△52.3%) 2019年3月期 141,468百万円 (△5.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	110.14	—	8.6	7.0	6.8
2019年3月期	150.18	—	12.3	9.0	8.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 8,033百万円 2019年3月期 7,955百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	2,152,090	1,133,381	44.3	1,292.05
2019年3月期	2,130,894	1,116,335	43.6	1,260.70

(参考) 自己資本 2020年3月期 952,939百万円 2019年3月期 929,781百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	123,701	△92,659	△25,153	303,974
2019年3月期	156,546	△86,569	△106,914	305,311

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2019年3月期	—	18.00	—	19.00	37.00	27,322	24.6	3.0
2020年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00	28,060	34.5	3.0
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当金につきましては、不透明な経営環境を鑑みて未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,700,000	△18.3	50,000	△64.4	—	—	—	—	—

(注) 経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、現時点では合理的に算定することが困難なため、未定とします。今後、予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
 新規 一社 （社名） 除外 一社 （社名）
 （注）当連結会計年度における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動となります。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

- (3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	848,422,669株	2019年3月期	848,422,669株
② 期末自己株式数	2020年3月期	110,881,195株	2019年3月期	110,912,927株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	737,532,120株	2019年3月期	755,414,265株

（注）「②期末自己株式数」には、自己株式のほかに取締役等を受益者とする信託が保有する当社株式を加算しています。「③期中平均株式数」の計算におきましては、自己株式のほかに取締役等を受益者とする信託が保有する当社株式を控除しています。

（参考）個別業績の概要

2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	1,074,968	△4.9	31,760	△36.3	89,796	△10.6	70,964	△15.2
2019年3月期	1,130,825	4.6	49,849	7.1	100,413	40.0	83,719	43.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	96.21	—
2019年3月期	110.82	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年3月期	1,030,852		604,015		58.6	818.89		
2019年3月期	1,035,508		573,641		55.4	777.75		

（参考）自己資本 2020年3月期 604,015百万円 2019年3月期 573,641百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (1) 経営成績の概況 ② 次期の見通し」をご参照ください。
- ・ 決算説明会資料は2020年5月26日（火）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(追加情報)	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	14
(1) 連結販売実績	14
(2) 海外売上高	15

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度の経済状況は、米中貿易摩擦問題を契機とした中国市場の景気減速が、周辺新興国・資源国に波及するなど、全体的に厳しい状況が続きました。加えて、第4四半期には新型コロナウイルス感染症が急速に広まり、世界経済に大きな影響を及ぼしました。

商用車市場は、これまで順調な回復を続けてきたタイ市場が悪化に転じた他、資源国市場も景気低迷を受け伸び悩むなど、多くの地域で需要が減少しました。また国内も、小型車において排ガス規制対応の反動減があり、全需が減少しました。なお、新型コロナウイルス感染症による影響は、当連結会計年度においては軽微なものにとどまりました。

当連結会計年度の国内車両販売台数は、小型車はシェア42.4%と高い評価を得たものの、全需減少にともない販売台数は減少しており、前連結会計年度に比べ3,078台（4.1%）減少の71,353台となりました。

海外車両販売台数は、主にアジアで全需が減少したことを受け、前連結会計年度に比べ20,021台（4.4%）減少の437,870台となりました。この結果、国内と海外を合わせた連結総販売台数は、前連結会計年度に比べ23,099台（4.3%）減少の509,223台となりました。

車両以外の商品の売上高につきましては、海外生産用部品が前連結会計年度に比べ142億円（24.9%）減少し431億円となり、エンジン・コンポーネントは、主に産業用エンジンの販売基数が減少したことにより前連結会計年度に比べ118億円（8.3%）減少の1,316億円となりました。また、その他の売上高は、部品・サービスなどの保有事業を伸ばした結果、前連結会計年度に比べ219億円（5.1%）増加の4,548億円となりました。

これらの結果、売上高につきましては、主にアジアをはじめとする海外車両販売台数の減少等により前連結会計年度に比べ692億円（3.2%）減少の2兆799億円となりました。内訳は、国内が8,272億円（前連結会計年度比1.0%増）、海外が1兆2,526億円（前連結会計年度比5.8%減）です。

損益につきましては、原価低減活動を進めたものの、販売台数の減少に加え、ピックアップトラックの輸出拠点となるタイのパーツ高や米ドル・豪ドル安による為替影響を受け、営業利益は1,405億円（前連結会計年度比20.5%減）となりました。また、経常利益は1,508億円（前連結会計年度比20.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は812億円（前連結会計年度比28.4%減）となりました。

② 次期の見通し

世界経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大規模、収束の時期、第2波の高さなど、先行きは不透明であるものの、現段階での各国市場情報から回復が見込まれる時期を想定し、需要を予測しました。

国内トラック市場は、2020年7月から9月を底とし、海外トラック・ピックアップトラック市場は、2020年4月から6月を底とし、そこから徐々に回復するも、年度末にかけて前年度比90%並みまでの回復にとどまると見込んでいます。また、新型コロナウイルス感染症拡大の前から減速していたタイピックアップトラック市場は、2020年7月から9月を底とし、年度末に向けて前期並みの水準までに回復すると見込んでいます。次期の売上高、営業利益の見通しについては、この前提を基に算出しています。

なお、新型コロナウイルス感染症第2波拡大等により市場回復が大きく遅れた場合などは、見通しを大きく引き上げる可能性があります。

売上高減少による減益が見込まれる環境下、当社グループは前連結会計年度より実施している費用削減等の対策を加速させて緊急時運営を徹底して参ります。

2021年3月期の通期業績予想につきましては以下の通りです。

〔連結業績の見通し〕

売上高	1兆7,000億円
営業利益	500億円

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、現時点では合理的に算定することが困難なため、未定とします。今後、予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※次期の見通しにつきましては、当社が現時点で入手可能な各国情報を総合し、需要回復が見られる時期を想定し算出しています。また、次期の見通しには世界経済の情勢や為替相場の変動などリスクや不確実性を含んでいます。実際の業績はこれら見通しと大きく異なる場合がありますので、この次期見通しに全面的に依拠して投資の判断を行うことは差し控えるようお願いいたします。

(2) 財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べて211億円増加し、2兆1,520億円となりました。

主な要因といたしましては、売上債権が338億円、投資有価証券が213億円減少した一方で、有形固定資産が305億円、リース債権及びリース投資資産が191億円、たな卸資産が162億円、その他流動資産が115億円増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べて41億円増加し、1兆187億円となりました。

主な要因といたしましては、仕入債務が252億円、未払費用が42億円、未払法人税等が35億円減少した一方で、有利子負債が393億円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて170億円増加し、1兆1,333億円となりました。

これは利益剰余金が528億円増加した一方、為替換算調整勘定が157億円、その他有価証券評価差額金が131億円、非支配株主持分が61億円減少したことなどによります。

自己資本比率は44.3%（前連結会計年度末43.6%）となりました。

有利子負債につきましては、前連結会計年度末に比べて393億円増加の3,367億円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）につきましては、営業活動により獲得した資金1,237億円を、投資活動に926億円、財務活動に251億円、それぞれ資金を使用したこと等により、前連結会計年度末に比べて13億円減少し、3,039億円となりました。

なお、営業活動によるキャッシュ・フローから投資活動によるキャッシュ・フローを控除して計算した、フリーキャッシュ・フローは、310億円の資金流入（前連結会計年度比55.6%減）となっています。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動により獲得した資金は、1,237億円（前連結会計年度比21.0%減）となりました。

これは、税金等調整前当期純利益を1,435億円、減価償却費を762億円計上し、売上債権の減少により232億円の資金流入があった一方で、たな卸資産の増加により250億円、リース債権及びリース投資資産の増加により191億円、仕入債務の減少により140億円、法人税等の支払により441億円の資金流出などがあったことによります。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動により使用した資金は、926億円（前連結会計年度比7.0%増）となりました。

これは、固定資産の取得による支出が1,034億円あったことが主な要因です。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動により使用した資金は、251億円（前連結会計年度比76.5%減）となりました。

これは、長期借入の返済で372億円、配当金の支払で280億円、及び非支配株主への配当金の支払で206億円の資金の流出があった一方で、長期借入の実行で590億円の資金の流入があったことが主な要因です。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益配分は、会社経営の重要施策であるとの認識に立ち、安定的・継続的な利益還元と、経営基盤の強化及び将来への事業展開に備えるための内部留保の充実等のバランスを総合的に勘案し、決定しています。

期末配当金につきましては、1株当たり19円として、株主総会に上程させていただくこととしました。また、次期の配当金につきましては、不透明な経営環境を鑑みて未定とさせていただきますが、中間決算の公表までに、業績と安定配当の両面を考慮の上、決定いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しています。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、検討を進めていく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	328,114	321,427
受取手形及び売掛金	300,768	266,919
リース債権及びリース投資資産	117,730	136,852
商品及び製品	204,502	215,111
仕掛品	25,631	25,352
原材料及び貯蔵品	77,383	83,342
その他	60,040	71,631
貸倒引当金	△1,601	△1,098
流動資産合計	1,112,570	1,119,539
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	401,129	408,081
減価償却累計額	△224,240	△233,602
建物及び構築物（純額）	176,888	174,478
機械装置及び運搬具	723,872	749,075
減価償却累計額	△568,696	△577,471
機械装置及び運搬具（純額）	155,176	171,604
土地	282,623	282,125
リース資産	18,453	11,935
減価償却累計額	△8,437	△6,934
リース資産（純額）	10,015	5,000
賃貸用車両	76,177	95,556
減価償却累計額	△20,415	△27,275
賃貸用車両（純額）	55,761	68,280
建設仮勘定	34,050	29,721
その他	126,711	148,943
減価償却累計額	△109,883	△118,231
その他（純額）	16,828	30,711
有形固定資産合計	731,344	761,922
無形固定資産		
のれん	7,058	4,573
その他	18,320	18,701
無形固定資産合計	25,379	23,274
投資その他の資産		
投資有価証券	175,926	154,556
長期貸付金	981	987
退職給付に係る資産	1,642	2,158
繰延税金資産	54,938	58,502
その他	28,579	31,822
貸倒引当金	△467	△674
投資その他の資産合計	261,600	247,352
固定資産合計	1,018,324	1,032,550
資産合計	2,130,894	2,152,090

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	339,997	312,048
電子記録債務	47,240	49,897
短期借入金	71,191	80,178
リース債務	3,931	5,568
未払法人税等	20,636	17,060
未払費用	52,455	48,226
賞与引当金	20,634	20,619
役員賞与引当金	441	233
製品保証引当金	6,824	6,636
預り金	4,174	3,413
その他	58,800	59,310
流動負債合計	626,328	603,193
固定負債		
長期借入金	214,985	234,642
リース債務	7,290	16,321
繰延税金負債	2,862	792
再評価に係る繰延税金負債	42,135	42,135
メンテナンス引当金	5,815	3,886
役員株式給付引当金	209	198
退職給付に係る負債	97,506	99,066
長期預り金	1,546	1,635
その他	15,879	16,837
固定負債合計	388,231	415,515
負債合計	1,014,559	1,018,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,644	40,644
資本剰余金	42,129	42,503
利益剰余金	871,845	924,729
自己株式	△150,485	△150,441
株主資本合計	804,134	857,436
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,754	25,597
繰延ヘッジ損益	131	302
土地再評価差額金	83,880	83,881
為替換算調整勘定	10,195	△5,517
退職給付に係る調整累計額	△7,314	△8,760
その他の包括利益累計額合計	125,647	95,503
非支配株主持分	186,553	180,442
純資産合計	1,116,335	1,133,381
負債純資産合計	2,130,894	2,152,090

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	2,149,168	2,079,936
売上原価	1,765,270	1,730,354
売上総利益	383,898	349,582
販売費及び一般管理費		
運搬費	32,935	33,913
販売促進費	17,450	15,205
広告宣伝費	7,070	6,153
無償修理費	10,705	11,666
製品保証引当金繰入額	4,437	4,073
給料及び手当	72,021	71,181
賞与引当金繰入額	12,408	12,852
役員賞与引当金繰入額	441	55
役員株式給付引当金繰入額	209	42
退職給付費用	4,538	4,387
減価償却費	11,502	11,968
その他	33,393	37,500
販売費及び一般管理費合計	207,116	208,999
営業利益	176,781	140,582
営業外収益		
受取利息	4,585	4,534
受取配当金	2,864	2,997
持分法による投資利益	7,955	8,033
受取賃貸料	172	184
為替差益	—	329
その他	3,277	3,607
営業外収益合計	18,855	19,686
営業外費用		
支払利息	2,168	2,833
為替差損	91	—
訴訟和解金	218	52
支払補償費	1,838	2,650
通貨オプション料	1,012	1,005
その他	1,305	2,851
営業外費用合計	6,636	9,392
経常利益	189,001	150,876
特別利益		
固定資産売却益	805	289
負ののれん発生益	2,264	—
段階取得に係る差益	667	—
投資有価証券売却益	1	14
補助金収入	478	—
その他	171	—
特別利益合計	4,389	304

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別損失		
固定資産処分損	1,518	1,987
投資有価証券売却損	—	19
子会社株式売却損	161	—
減損損失	1,202	190
災害による損失	1,393	—
投資有価証券評価損	2,734	5,317
その他	272	155
特別損失合計	7,282	7,669
税金等調整前当期純利益	186,108	143,511
法人税、住民税及び事業税	50,754	40,141
法人税等調整額	△2,715	880
法人税等合計	48,038	41,022
当期純利益	138,069	102,489
非支配株主に帰属する当期純利益	24,624	21,256
親会社株主に帰属する当期純利益	113,444	81,232

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	138,069	102,489
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,190	△13,345
繰延ヘッジ損益	△531	170
為替換算調整勘定	7,527	△19,294
退職給付に係る調整額	1,092	△1,635
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,879	△857
その他の包括利益合計	3,398	△34,962
包括利益	141,468	67,526
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	116,012	51,088
非支配株主に係る包括利益	25,456	16,438

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	40,644	42,127	785,096	△71,362	796,506
当期変動額					
剰余金の配当			△26,695		△26,695
親会社株主に帰属する当期純利益			113,444		113,444
自己株式の取得				△79,436	△79,436
自己株式の処分				314	314
非支配株主との取引による資本剰余金の増減		1			1
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	1	86,749	△79,122	7,627
当期末残高	40,644	42,129	871,845	△150,485	804,134

	その他の包括利益累計額						非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	36,545	662	83,880	10,267	△8,276	123,079	166,923	1,086,510
当期変動額								
剰余金の配当								△26,695
親会社株主に帰属する当期純利益								113,444
自己株式の取得								△79,436
自己株式の処分								314
非支配株主との取引による資本剰余金の増減								1
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2,208	△531	－	△71	962	2,567	19,629	22,197
当期変動額合計	2,208	△531	－	△71	962	2,567	19,629	29,824
当期末残高	38,754	131	83,880	10,195	△7,314	125,647	186,553	1,116,335

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	40,644	42,129	871,845	△150,485	804,134
会計方針の変更による累積的影響額			△287		△287
会計方針の変更を反映した当期首残高	40,644	42,129	871,558	△150,485	803,847
当期変動額					
剰余金の配当			△28,061		△28,061
親会社株主に帰属する当期純利益			81,232		81,232
土地再評価差額金の取崩			△0		△0
自己株式の取得				△5	△5
自己株式の処分				50	50
非支配株主との取引による資本剰余金の増減		374			374
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	374	53,171	44	53,589
当期末残高	40,644	42,503	924,729	△150,441	857,436

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	38,754	131	83,880	10,195	△7,314	125,647	186,553	1,116,335
会計方針の変更による累積的影響額								△287
会計方針の変更を反映した当期首残高	38,754	131	83,880	10,195	△7,314	125,647	186,553	1,116,047
当期変動額								
剰余金の配当								△28,061
親会社株主に帰属する当期純利益								81,232
土地再評価差額金の取崩								△0
自己株式の取得								△5
自己株式の処分								50
非支配株主との取引による資本剰余金の増減								374
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△13,156	170	0	△15,713	△1,446	△30,143	△6,110	△36,254
当期変動額合計	△13,156	170	0	△15,713	△1,446	△30,143	△6,110	17,335
当期末残高	25,597	302	83,881	△5,517	△8,760	95,503	180,442	1,133,381

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	186,108	143,511
減価償却費	69,976	76,213
持分法による投資損益（△は益）	△7,955	△8,033
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△491	△188
賞与引当金の増減額（△は減少）	123	21
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	256	△201
のれん償却額	2,644	2,464
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△687	△38
メンテナンス引当金の増減額（△は減少）	1,039	△1,929
役員株式給付引当金の増減額（△は減少）	△154	△11
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	890	△446
受取利息及び受取配当金	△7,450	△7,531
支払利息	2,168	2,833
固定資産売却損益（△は益）	△1,192	△289
固定資産処分損益（△は益）	1,905	1,987
投資有価証券売却損益（△は益）	4	4
投資有価証券評価損益（△は益）	2,734	5,317
減損損失	1,202	190
その他の特別損益（△は益）	△1,760	155
売上債権の増減額（△は増加）	△17,947	23,232
リース債権及びリース投資資産の増減額（△は増加）	△14,507	△19,121
たな卸資産の増減額（△は増加）	△29,898	△25,039
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△1,961	△14,306
仕入債務の増減額（△は減少）	5,781	△14,098
未払費用の増減額（△は減少）	△1,896	△2,642
預り金の増減額（△は減少）	831	△635
その他の負債の増減額（△は減少）	7,198	△1,482
その他	1,850	△285
小計	198,811	159,649
利息及び配当金の受取額	13,180	11,032
利息の支払額	△2,166	△2,841
法人税等の支払額	△53,279	△44,139
営業活動によるキャッシュ・フロー	156,546	123,701
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△92	△434
投資有価証券の売却による収入	17	52
固定資産の取得による支出	△94,768	△103,467
固定資産の売却による収入	4,904	6,475
長期貸付けによる支出	△345	△333
長期貸付金の回収による収入	404	312
短期貸付金の純増減額（△は増加）	159	△5
定期預金の純増減額（△は増加）	△1,640	5,188
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	27	—
事業譲受による収入	3,268	—
その他	1,495	△446
投資活動によるキャッシュ・フロー	△86,569	△92,659

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,166	7,408
長期借入れによる収入	50,000	59,000
長期借入金の返済による支出	△35,677	△37,289
非支配株主からの払込みによる収入	5,945	—
リース債務の返済による支出	△3,094	△4,074
自己株式の取得による支出	△79,435	△5
配当金の支払額	△26,694	△28,057
非支配株主への配当金の支払額	△19,124	△20,665
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△1,469
財務活動によるキャッシュ・フロー	△106,914	△25,153
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,815	△7,225
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△32,122	△1,336
現金及び現金同等物の期首残高	329,949	305,311
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	7,485	—
現金及び現金同等物の期末残高	305,311	303,974

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症は、経済及び企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期等を予見することは困難なことから、当連結会計年度末以後、2021年3月期の一定期間にわたり当該影響が継続するとの仮定のもと、会計上の見積りを行っております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号 リースの適用)

米国を除く在外連結子会社では、当連結会計年度期首よりIFRS第16号「リース」を適用しています。IFRS第16号の適用にあたっては、経過措置として認められている当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しています。また、過去にIAS第17号を適用してオペレーティング・リースに分類した借手としてのリースについては、適用開始日に使用権資産及びリース負債を認識しています。

当該会計基準の適用に伴い、当連結会計年度の連結貸借対照表において有形固定資産の「その他（純額）」が10,846百万円、流動負債の「リース債務」が1,866百万円、固定負債の「リース債務」が9,691百万円それぞれ増加しています。なお、当連結会計年度の損益に及ぼす影響は軽微です。

(ASU第2014-09号 顧客との契約から生じる収益の適用)

米国連結子会社において、当連結会計年度期末よりASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」を適用しています。

本会計基準により、企業は、約束した財又はサービスが顧客に移転された時点で、当該財又はサービスと交換に権利を得ると見込む対価を反映した金額で、収益を認識することが求められます。

当該会計基準の適用が連結財務諸表に及ぼす影響は軽微です。

(セグメント情報等)

当社グループは、自動車及び部品並びに産業用エンジンの製造、販売（自動車事業）を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しています。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,260円70銭	1株当たり純資産額	1,292円05銭
1株当たり当期純利益金額	150円18銭	1株当たり当期純利益金額	110円14銭

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額（百万円）	113,444	81,232
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額（百万円）	113,444	81,232
普通株式の期中平均株式数（株）	755,414,265	737,532,120

(重要な後発事象)

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による商用車市場の需要低迷に伴い、連結貸借対照表日後においても当社グループの経済活動に重大な影響が生じており、当該需要低迷が継続した場合、当社グループの経営成績及び財政状態に重大な影響を与える可能性があります。なお、現時点では、これによる経営成績及び財政状態に与える影響は不確定です。

4. その他

(1) 連結販売実績

前連結会計年度及び当連結会計年度の販売実績は、次のとおりです。

		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		増減	
		台数(台)	金額 (百万円)	台数(台)	金額 (百万円)	台数(台)	金額 (百万円)
大型・中型車計	国内	28,864	272,172	28,945	277,689	81	5,516
	海外	43,336	210,894	36,858	181,818	△6,478	△29,075
		72,200	483,066	65,803	459,507	△6,397	△23,559
小型車他計	国内	45,567	153,256	42,408	154,269	△3,159	1,013
	海外	414,555	879,047	401,012	836,563	△13,543	△42,483
		460,122	1,032,303	443,420	990,833	△16,702	△41,470
車両計	国内	74,431	425,428	71,353	431,959	△3,078	6,530
	海外	457,891	1,089,941	437,870	1,018,381	△20,021	△71,559
		532,322	1,515,370	509,223	1,450,341	△23,099	△65,029
海外生産用部品	海外	—	57,397	—	43,112	—	△14,284
		—	57,397	—	43,112	—	△14,284
エンジン・コンポーネント	国内	—	79,472	—	68,951	—	△10,521
	海外	—	64,052	—	62,695	—	△1,356
		—	143,525	—	131,647	—	△11,878
その他	国内	—	314,273	—	326,337	—	12,063
	海外	—	118,602	—	128,498	—	9,896
		—	432,876	—	454,835	—	21,959
売上高合計	国内	—	819,175	—	827,247	—	8,072
	海外	—	1,329,993	—	1,252,688	—	△77,304
		—	2,149,168	—	2,079,936	—	△69,232

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 海外売上高

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	166,778	644,566	518,648	1,329,993
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	2,149,168
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	7.8	30.0	24.1	61.9

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によります。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米 … 米国

(2) アジア … タイ、中国、インドネシア、フィリピン

(3) その他の地域 … サウジアラビア、オーストラリア、コロンビア、南アフリカ、イタリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高です。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	157,800	613,300	481,588	1,252,688
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	2,079,936
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	7.6	29.5	23.2	60.2

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によります。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米 … 米国

(2) アジア … タイ、中国、フィリピン、インドネシア

(3) その他の地域 … サウジアラビア、オーストラリア、コロンビア、南アフリカ、イタリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高です。